



作品名：夏の陽の蝦夷鹿

8月12日、雪ニセコの開業1周年を祝い、ロビーラウンジにて作家のRisaによるライブペインティングを開催いたしました。

作品について

北海道を旅すると道行く道中で出会うことが多い蝦夷鹿。彼らは本州にいる鹿たちと異なり、体格も大きくその寿命は短いという。北の大地の寒さに、耐え抜き生きる厳しさを思い知らされる。作品では、そんな彼らの逞しさを表現している。夏の陽射しに照らされて育つ蝦夷の緑、その自然の世界には同化しきれない、美しい姿のエゾシカ。その瞳は、これから来る冬を予見しているかの様にも思える。

作家について

作家名：Risa | Mujimo | 無地馬（ムジモ）

大阪府出身の日本画家（無地馬“ムジモ”代表）。日本画の制作だけでなく、デジタルアートに展開したり、プロダクトにデザインとして落とし込むことで、鑑賞するだけでなく日常生活に溶け込む作品作りを実施する作家です。活動拠点は主に東京、大阪。毎年個展の開催にて作品発表し、多様な分野で日本画の発展に新たな可能性を探究し続けています。

日本画に使う材料のほとんどは天然素材。自然に還することができる素材で表現することにこだわり、雪や山、馬を主にモチーフとしています。自然界に生きる動物たちの美しさを表現することで、それらの大切さを伝えようとしています。

また自然の宝庫である北海道は作家自身の愛する土地の一つ。趣味であるスノーボードがきっかけでニセコの野山に出会って以来、毎年スノーボードを楽しみながら自然と真摯に向き合い、その時の感覚やインスピレーションを作品へ表現しています。

今後の個展情報

2023年 10月：大阪にて個展（+ワークショップ） 予定

2024年 3月：東京・銀座にて個展（+期間中ペイント） 予定

ご購入について

ご興味ございましたら作家へ直接ご連絡くださいませ。テーブルに作家の情報が記載されたカードをご準備しております。